

事務事業		評価する事務事業名を入力します。	担当課		担当係	
			課長		担当者	
計後 画期 体基 系本	施策 取り組み方針	この事業が第5次志免町総合計画後期基本計画の施策体系のどの位置づけになるのかを入力	予算科目	会計		
				款		
				項		
				目		
法令根拠条例等		事務を行う根拠となる法律等を入力します。	個別計画	個別計画に位置付けられる場合は、計画名を入力します。		
実施期間	<input type="checkbox"/> 30年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 年度より開始 <input type="checkbox"/> 期間限定(複数年) 年度～ 年度					

【事業の目的・内容】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください)		<input type="checkbox"/> 2次評価会議に提出します (左にチェックを入れる)
事務事業がどのような内容のものか、簡単に第三者が読んでも解りやすく入力します。		
【業務内容(町職員の仕事内容)】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください)		主な事業費の内訳 事務にかかった主な事業費(上位5項目)を入力します。 ※嘱託・臨時職員の賃金は入力いただかなくていいです。 ※経営企画課政策推進係で入力します。
職員が行っている事務の内容や手順を入力します。		

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)	30年度に行った主な活動(※箇条書きで記入)
	主な活動の内容を簡単に入力します。
② 対象(誰、何を対象にしているのか)	この事務事業は、誰・何を対象におこなっているのかを入力します。
③ 意図(この事業で、対象をどのような状態にしたいのか)	②の対象が、どのような状態になれば、この事業がうまくいったといえるのかを記入します。

④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)		指標数値		
名称	単位	29年度	30年度	31年度
ア	活動指標は、事務事業の活動量を示す指標です。①の手段から、「どれだけ事務(活動)をおこなったか」が数値で把握できる指標を入力します。			(見込)
イ				(見込)
ウ				
⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)		ここには、各指標の29・30年度の実績値、31年度の見込値(数値)を入力します。		
名称	単位			
ア	対象の大きさやその範囲を表す指標が対象指標です。対象には、「人」や「自然資源」、「団体」など様々なものがあります。			(見込)
イ				(見込)
ウ				(見込)
⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)		29年度	30年度	31年度
名称	単位			
ア	対象における意図の達成度がつかめる指標を成果指標といいます。言い換えれば、対象がどれだけ意図する状態になったのが成果指標です。	目標		
		実績		
イ		目標		
		実績		
ウ		目標		
		実績		
エ		目標		
		実績		
オ		目標		
		実績		

(2) 総事業費の推移

事業費	財源内訳(千円)		29年度 (決算値)	30年度 (当初予算)	30年度 (決算値)	31年度 (当初予算)	32年度 (計画)	33年度 (計画)
	経費	国・県支出金、地方債等						
		受益者負担等						
		一般財源						
		合計(A)						
		(内臨時・嘱託職員人件費)						
	正職員人件費[按分](B)							
	トータルコスト(A) + (B)							

年度ごとの事業費を入力します。
29・30年度の決算額、30・31年度の当初予算額と、32・33年度は実施計画に掲載された事業の予定額を入力しています。
※経営企画課政策推進係で入力します。

事務事業評価表(事業実施年度:平成30年度)

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

<p>① 事務事業を開始したきっかけは何ですか？いつ頃どんな経緯で開始されましたか？</p> <p>事務事業を始めた背景、経緯、きっかけを順序よく入力します。 事務事業開始のきっかけは、当時の町長の公約、住民からの陳情・要望、国・県の法令等の制定に伴い開始したものなど様々です。</p>	<p>② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化していますか？</p> <p>事務事業を実施するにあたり、その事務事業に影響を与えるものは何かを入力します。 事務事業に影響を与える要因としては、国・県の動向、対象の変化、社会経済情勢の変化などがあります。</p>	<p>③ 事務事業に対して関係者からどんな意見や要望が寄せられていますか？(誰からの意見か明記)</p> <p>事務事業に関して、住民や議会などからどのような意見や要望がでているのかを入力します。</p>
---	---	--

(4) 昨年度の評価結果の取り組み状況調べ

昨年度の事務事業評価結果		30年度の取り組み状況と今後の方針	
事業の方向性	平成30年度の取り組み概要及び期待される効果	実施状況	実施できなかった理由と今後の方針
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 目的の見直し <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 事務事業終了 <input type="checkbox"/> 現状維持・継続	<p>昨年度の事務事業評価表「3 今後の方向性」が入力されます。 事業の方向性が「事務事業終了」または「現状維持・継続」の場合は空欄です。</p>	<input type="checkbox"/> 記述どおり実施できた(コメント必要ありません) <input type="checkbox"/> 一部実施できた(理由→) <input type="checkbox"/> 実施できなかった(理由→)	<p>左記の取り組み概要について、記述どおり実施できなかった場合は、実施できなかった理由と今後の方針を入力します。</p>

2 評価(SEE)及び全体総括の部 * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

(1) 評価

	評価の理由
<p>① 上位施策への貢献度は大きいですか？※総合計画を参照してください</p> <input type="checkbox"/> 貢献度大きい(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度小さい(理由→)	<p>この事務事業の目的(対象と意図)が、上位施策に対してどのくらい貢献しているかを評価します。</p>
<p>② 税金を使って達成する目的(対象と意図)ですか？(事業の目的は、総合計画の町の役割や基本方針に合っていますか？)</p> <input type="checkbox"/> 妥当である(理由→) <input type="checkbox"/> 妥当性が低い(理由→)	<p>そもそも町が行うべき事業なのか、税金を使って達成する目的か、民間やNPO、団体などに委ねることができないかを評価します。</p>
<p>③ 成果がこれ以上向上する余地(可能性)はありますか？</p> <input type="checkbox"/> 成果向上余地がある(理由→) <input type="checkbox"/> 成果向上余地がない(理由→)	<p>成果指標の実績値をみて、成果が十分にでているのか、それともまだ成果を向上させる余地があるのかを検討します。</p>
<p>④ 廃止・休止した場合、成果への影響はありますか？</p> <input type="checkbox"/> 影響あり(理由→) <input type="checkbox"/> 影響なし(理由→)	<p>この事務事業を実施しなかった場合、どの様な影響があるかを評価します。</p>
<p>⑤ 現状の成果を落とさずにコスト(予算+事務従事時間)を削減する新たな方法はありますか？(広域連携や民間委託等の導入など)</p> <input type="checkbox"/> ある(具体的な内容→) <input type="checkbox"/> ない(理由→)	<p>現状の成果を下げずに、事業費や職員が事務に要する時間を削減できないか、また、受益者の負担を見直す必要がないかを評価します。</p>

(2) 30年度を振り返って(全体総括・反省点)

<p>この事務事業の実施について、30年度の全体的な振り返りと、これまでの評価結果に基づき、担当者としての反省点(良かった点、悪かった点)を入力します。</p>
--

3 今後の方向性(31年度以降の計画と32年度予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(複数選択可)</p> <input type="checkbox"/> 廃止・休止(理由→) <input type="checkbox"/> 目的の見直し(内容→) <input type="checkbox"/> 有効性改善(成果向上)内容→ <input type="checkbox"/> 効率性改善(コスト削減)内容→ <input type="checkbox"/> 事業終了 <input type="checkbox"/> 現状維持・継続	<p>(2) 平成31年度以降に取り組む内容と期待される効果</p> <p>今後の方向性でチェックをつけた方向性に基づく具体的な改善案を入力します。例えば、「有効性改善(成果向上)」にチェックが入れば、有効性を改善するための改善策を入力します。 今後の方向性が、「事業終了」または「現状維持・継続」の場合は空欄です。</p>
---	--